

事業所名	放課後等デイサービス ほっぷ和田				支援プログラム	作成日	2024年	10月	1日
法人（事業所）理念	<p>【笑顔の想像】 (わたしたちの希望)人としての尊厳を保ち、一人ひとりの夢や希望を大切にします。/愛情いっぱいの環境と笑顔であふれるサービスを提供します。/障がい者が地域社会の一員として認められ、いきいきと生活が送れるよう支援いたします。(わたしたちの責任)笑顔を決やさず、明るく元気に誠意をもって行動いたします。/向上心および探求心をもって資質・能力の向上を目指します。/豊富な知識と高い専門性をもって充実した支援を提供します。(わたしたちの挑戦)柔軟な発想と想像力を大切にして挑戦し続けます。地域のみなさんから喜ばれる施設、信頼される法人を目指します。福祉に携わる一員としての自覚と責任をもって行動します。</p>								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒の知的発達に度に応じた教育を行い社会自立に向けた基本的な能力を養います。 ・自閉症など他人との意思疎通、対人関係の形成が困難な児童/生徒に対して個別指導、集団学習を通して情緒の安定、発達を促進・社会自立をする上での基礎的な能力を養います。 ・コミュニケーションをとることが苦手であったり落ち着いて学習に取り組むことが苦手である児童、生徒に対して社会的スキルやコミュニケーション能力を養います。 								
営業時間	平日	9時	0分	から	18時	0分	送迎実施の有無	あり	送迎している学校：浜松特別支援学校緑化推進センターバス停 和田小 和田東小 中ノ町小 与進小
	学校休日	8時	0分	から	17時	0分		※上記以外の学校については見学、電話対応時に要相談。	
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の手洗い、消毒、検温を徹底し、水分補給、食事時の衛生、換気、掃除、必要に応じたマスク着用等、児童向け公衆衛生の支援と共に児童の協力を得ながら行います。 ・月間活動プログラムを一人一人のリクエストを踏まえながら作成し、各自の役割確認や必要な持ち物、準備、ルール確認、タイムスケジュールの確認を行い取り組みます。 ・箸の使い方、歯磨き、靴紐結び、自身による持ち物管理、住所が言える/記入できる、買い物、交通機関の乗降練習など、個別目標を立てて将来に必要なスキルを身に付けます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・風船バレーや旗揚げゲーム、卓球といった室内レクリエーション、公園外出やバドミントン、鬼ごっこ、サッカー、自転車練習等、様々な活動の中で体を動かす機会を設けます。 ・担当専門職員によるピラティスやストレッチ、体操を行います。 ・折り紙、塗り絵、貼り絵、ほっぷギャラリーの作成、プラ板、アイロンビーズの制作等、様々な創作活動を取り入れることで自身の発想力や感性、手先の巧緻性を育みます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・外出前や活動前に守るべきルールや集団行動時の確認を行います。良い行動をお互いが真似できる、模範となれる行動を目指します。 ・ほっぷでの生活や様々な経験の中でやられる感ではなく、本人の自己決定に基づき、自発的、いずれは自立的に行動できることを目標にします。 ・時間や数の概念、お金の計算など、算数の宿題やほっぷのペーパーワーク、買い物練習などのSSTによる学習で理解を深めます。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・活動やSST、帰りの会等でテーマに沿った自分自身の意見や思いを発表する練習、手紙や日記といった文書で伝える練習など、自分の言葉で表現するアウトプット練習を行います。 ・自分の意見が言えない、苦手な児童にはラポールが形成された指導員が窓口となり思いを汲み取る、yes/noで答えられる質問、非言語コミュニケーションの活用などの配慮を行います。 ・国語の宿題やほっぷのペーパーワーク、SSTを行い、読み書き能力を高める、語彙力を増やすなど個人の力を高めます。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動やチームによる活動を通して、各自が役割を持って協力して取り組むことで連帯感や相手を思いやることのできる共感性を培います。 ・トラブル時には当事者同士で振り返る時間を設け、どうすればよかったか？を考え、自分がやられて嫌なことは相手にもしないこと、相手を尊重することや適切な距離感を保つことなど、活動中での実体験から社会のルールや集団行動、適切な行動を学びます。 							
家族支援	定期的な面談、随時電話相談またはメール相談。関係機関との連携。 サービス担当者会議の実施。				移行支援	進学時におけるご家庭と学校との情報共有と対応協議。 必要な児童には進路に向けてのサポートや受験・面接対策を個別支援計画に			
地域支援・地域連携	相談支援事業所、学校、放課後連、ボランティア（ほっぷの卒業生） 近隣のお店				職員の質の向上	研修の実施、また研修受講者が他職員へのフィードバック。 スーパービジョンによる支援のスキルアップ。 虐待防止委員会、感染対策委員会の定期開催による研鑽。			
主な行事等	初詣、節分、ほっぷ卒業会、新入生歓迎会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、誕生日会、避難訓練								